

第3回超高精度メソスケール気象予測研究会

日時：平成25年3月21日（木） 9時00分～17時30分

場所：ニチイ学館ポートアイランドセンター 大会議室（神戸市中央区港島南町7-1-5）

9:00-9:20：研究説明・挨拶

挨拶 瀬上哲秀（気象研究所）

HPCI戦略プログラム分野3 時岡達志（JAMSTEC）

超高精度メソスケール気象予測の実証 斉藤（気象研/JAMSTEC）

09:20-10:35 領域雲解像4次元同化システムの開発 座長：露木（気象研）

メソ対流系のデータ同化の課題 露木（気象研）

気象庁の新しい現業高解像度領域数値予報モデルについて 永戸（気象庁）

JNoVAと統合された新しいNHM-4DVARの開発 川畑（気象研）

非静力学4次元変分法データ同化システムの高度化 伊藤耕（JAMSTEC）

CRSS-3DVARシステムを用いた2012年5月6日つくば市付近で観測されたスーパーセルの同化実験 清水（防災科研）

周囲のアンサンブルを使った、雲解像モデル用の変分同化法スキム 青梨・折口（気象研）

10:35-10:50 休憩

10:50-11:20 Convective scale ensemble-based data assimilation and forecasting: Recent progresses at CAPS（基調講演） Ming Xue（米国オクラホマ大学）

11:20-12:50 領域雲解像アンサンブル解析予報システムの開発 座長：瀬古（気象研/JAMSTEC）

領域雲解像アンサンブル解析予報システムの開発/LETKF ネストシステムを用いた2012年5月6日に発生した竜巻のアンサンブル実験 瀬古（気象研/JAMSTEC）（20分）

京コンピュータを用いたデータ同化実験 国井（気象研）

A mesoscale super-high-resolution modelling on horizontal convective rolls: The impacts of landuse and buildings Chen（東北大）

インクリメント法 LETKF メソスケール解析システム 黒田（JAMSTEC/気象研）

Test of deterministic assimilation in NHM-LETKF Duc（JAMSTEC/気象研）

マルチスケールを考慮したアンサンブルデータ同化 三好（理研）

NHMの京への最適化に関する考察と、神戸の複数の小規模河川を対象にした洪水シミュレーション 大泉（JAMSTEC）

12:50-14:00 昼食休憩

14:00-14:10 挨拶 村松哲行（文部科学省）

14:10-17:00 高精度領域大気モデルの開発とそれを用いた基礎研究 座長：木村（JAMSTEC）

高精度領域大気モデルの基礎研究と期待される将来発展 木村（JAMSTEC）

14:20-14:50 How to develop the physics algorithms in atmospheric models（基調講演）

Song You Hong（韓国延世大学）

14:50-15:15

オイラーラグランジェ土石流流動モデルの開発 山敷（京大防災研）

MJO活発期における熱帯海域での積雲対流の高解像度シミュレーション 竹見（京大防災研）

15:15-15:30 休憩

15:30-17:10

多次元ビン法NHMの開発・改良 橋本（MRI）

多次元ビン法に基づく高精度ビン法雲微物理モデルの開発 荒木（気象研）

ビン法雲微物理モデルの結果を用いた暖かい雨のバルクスキームの開発（RICOの場合） 中村（JAMSTEC）

Mellor-Yamada型乱流クロージャのTerra Incognitaへの適用 伊藤純（AORI）

SCALE-LES3による境界層雲の数値実験 佐藤陽（理研）

雲解像アンサンブルによる2012年台風第15号の3重眼再現実験 折口（気象研）

2012年15号台風における多重壁雲の構造 辻野・坪木（名大水循環）

2012年5月6日に発生したつくば竜巻の超高解像度シミュレーション 益子（気象研）

17:10-17:30 総合討論 座長：斉藤（気象研/JAMSTEC）

18:00-19:30 懇親会 (Focus)